

世界初のピュアバッテリーEVタンカー「あさひ」が竣工 ～本格的なEV船社会が華々しく幕開け～



株式会社e5ラボ（社長：一田 朋総、本社：東京都千代田区、以下「e5ラボ」）が企画・開発に携わった世界初のピュアバッテリーEVタンカー「あさひ」が本日、竣工しました。航行、離着舷、荷役、停泊中の全てを陸上から給電される電気で賄う次世代型ゼロエミッション内航船で、優れた環境性能を有するとともに、乗組員の労務負荷軽減にも貢献します。

「あさひ」は、大容量リチウムイオンバッテリーから供給される電力でモーターを駆動し、推進します。荷役、離着舷、停泊中の電源も同じくバッテリーから供給される電力で全て賄うことが可能なため、完全ゼロエミッションオペレーションを実現します。「あさひ」はディーゼル主機を持たないため、従来船のような騒音・振動・オイル臭が低減され、船内の快適性・居住性が格段に向上します。また、高度な経験と知識を有する技術者による煩雑で知識と経験を必要とするメンテナンス作業も不要となり、操船性向上による離着舷オペレーション負荷低減とあいまって、船員の労務負荷軽減に貢献します。

また、e5ラボは2021年3月、海上デジタルプラットフォームを提供して乗組員の労働環境改善を目指すMarindows株式会社を設立しました。「あさひ」は、Marindows社が開発するMarindowsプラットフォームを搭載することにより、内航海運業界が抱える3つの喫緊の課題、『船員の働き方改革対応』『船員の健康管理課題』『船舶の安全・安心の向上』に全力で取り組み、通信とデジタルの力で課題の解決と業界の健全な発展に貢献してまいります。

e5 ラボは、船舶の電気推進化（EV化）・デジタル化を武器に、船舶の安全運航、乗組員の働きやすい環境づくり、そして地球環境保全の実現を意欲的に進めています。海運業界が抱える諸課題の解決に取り組むソリューションプロバイダーとして、今後もESG（環境・社会・ガバナンス）を重視するステークホルダーとの価値共創を担っていきます。

【本船主要目】

(1) 寸法	全長62.00m / 全幅 10.30m / 型深さ4.70m
(2) 船級	ClassNK 日本海事協会
(3) 積載貨物	重油
(4) 総トン数	492トン
(5) 速力	約10ノット
(6) タンク容量	1,277m ³
(7) 推進装置	アジマススラスタ 300kw x 2基 サイドスラスタ 68kw x 2基
(8) バッテリー容量	3,480kWh (Li-ion電池)
(9) BCP機能	Ship to Shore (船陸電力供給機能) 搭載
(10) 再エネ電力利用	100%再エネ電力による運航可能

株式会社 e5 ラボ (本社：東京都千代田区)

船舶の電動化・デジタル化をベースとした海運のソリューションプロバイダーです。『日本のライフラインである内航海運をサステイナブルにする』ことをミッションとし、最新テクノロジーとアイデアを組み合わせ新たな付加価値を創造し、内航海運が抱える課題を解決することによって、船舶の安全運航と地球環境の保全を実現し社会に貢献することを目指します。



▼ WEBサイト

<http://e5ship.com>

▼ 「株式会社e5ラボ」 YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCYovzRhRIYvxHr7MoYCUU3g/feed>

Ships for the future

ミライのフネを考える。

【本件に関するお問い合わせ】

E-mail : project@e5ship.com

【本船写真】



写真1：ジョイスティックにより並行に岸壁から離棧するEVタンカー『あさひ』

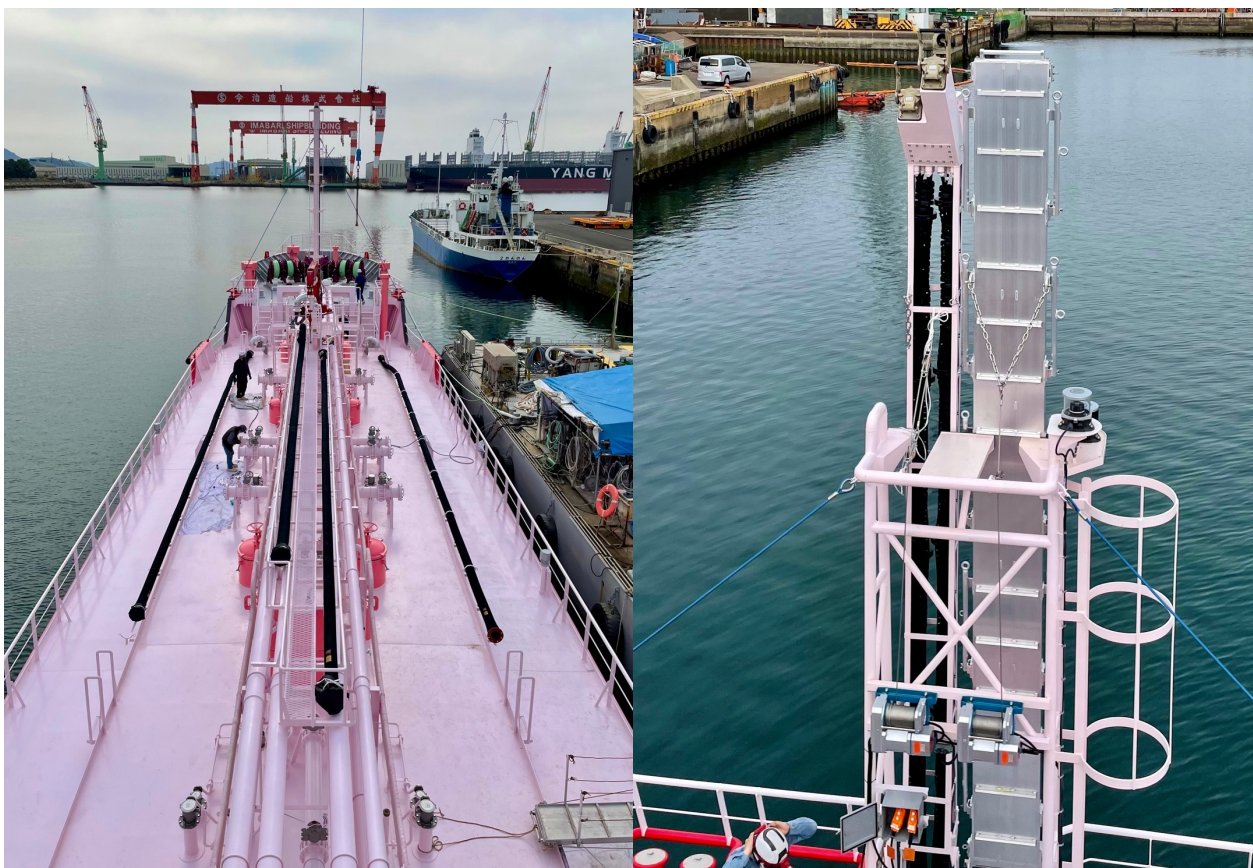


写真2：自動荷役装置により省力化された荷役設備

写真3：陸上給電ケーブル